



# 福岡県立大学と 共に歩む会 会報

令和元年 9月号 発行責任者 秋吉 一明  
第301号 編集責任者 爪田 寿子

一雨ごとに秋らしくなってきました。皆様におかれましては変わりなくお過ごしでしょうか。夏の間に関西県立大学に関する記事やイベントの寄稿、留学生からの留学感想レポートなど多数いただきましたのでご紹介いたします。

## 田川郡福智町と福岡県立大学、社会福祉法人福智町社会福祉協議会が三者連携協定を締結

令和元年7月12日（金）福智町と福岡県立大学、及び社会福祉法人福智町社会福祉協議会が三者連携協定を締結しました。

福智町からは黒土孝司町長、福智町社会福祉協議会からは白石勝彦会長がお見えになり、福岡県立大学の柴田洋三郎理事長と調印式を行いました。ホームページからも詳しくご覧いただけます。

<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/research/2019/07/24/post-1.html>

## 番田橋下 ばんだごおら BBQ



令和元年7月22日（月）毎年平成筑豊鉄道「ビール列車」の貸し切りをお願いして南京師範大学留学生送別会&暑気払いを行っていましたが、諸事情により今年には実施することができませんでした。その代替として番田橋下でバーベキューパーティーを行いました。川の風に吹かれて爽やかな夕べになったようです。

## 飯塚花火大会

令和元年8月1日(木)韓国、中国の留学生と一緒に飯塚の花火大会に行きました。川原で大輪の花火を鑑賞し日本の良い思い出となったことでしょう。



## 第21回筑豊地区地域づくりセミナー「住学協同による地域おこし」

令和元年8月2日(金)午後7時～8時 飯塚市市民交流センター2階「つなぐカフェ@飯塚」にてセミナーが開催されました。ご講師の元近畿大学産業理工学部長の菊川清氏から、「筑豊ゼミ」の発祥についてお話をいただいたようです。住民と大学の持ちつ持たれつの関係「住学協同による地域おこし」とはなにかについてのお話で、ここ田川でも福岡県立大学との連携で応用できるのではないかと考えます。



## 帰国に当たって 感想をいただきました

### 福岡県立大学 2019 年留学生レポート

南京師範大学 魏 琴

光陰矢の如し、一年間の留学生活はあっという間に終わりました。振り返ってみると、この一年間辛いことも楽しいこともいろいろ経験しました。

特に印象を残したのは、共に歩む会のメンバーたちがいつも支援してくれたことです。みなさんは年寄りですけど、田川の発展のためにいろんな会議を開いたり、日中韓の友好交流のために留学生支援事業に参加したりしています。その若者よりも元気な姿、積極的な態度で生活している様子は、私が大好きです！



実は、最初、日本は遠慮深い社会で、距離感があるから日本人と付き合うのが難しいかなと心配していました。しかし、実際に田川で一年間生活して、地域の住民たちと付き合ってから、日本人に対して違う印象を持つようになりました。みんなは自分のことばかり考えているのではなく、いつも他人のことを考えながら行動します。その点にととても感心して、勉強になりました。

言いたいことはまだいっぱいあります。感謝の気持ちは言葉で表しきれないです。この一年間、いろいろお世話になってまことにありがとうございます！帰国しても、田川のみなさんとの付き合いの思い出を大切にしています。今後は日本で学んできたことを仕事にちゃんと活用して、幸せになれるように頑張ります！



## 帰国に当たって 留学の感想

南京師範大学 陳 澤嫻

「田川は田舎だけど、地元の人たちはみんな親切だし、そして何より留学生のことが大好きだから、いつも支援してくれますよ」という南京師範大学の季先生の一言で、以前の留学先で寂しい思いをした私は、留学先を田川に決めました。今、田川に来て10ヶ月の月日が経ち、ようやく先生の言葉の真の意味がわかるようになりました。本当に運命だったんだと感じています。

この10ヶ月でまるで日本人のように地域の行事やイベントに参加したり、日本の様々な文化を体験することができました。その中で、そのチャンスを私たちに一番作ってくれたのは共に歩む会の皆さんです。ときに唐辛子やゆずを収穫したり栗を拾うような農作業をします。ときに庭や屋上で焼肉を食べたり、部屋で火鍋やしゃぶしゃぶを食べたりして、そしてときに一緒にジャズバーに行ったり、温泉に行ったり、釣りに行ったり、ボウリングに行ったり、そして記念すべき令和のカントダウンも一緒にやりました。また日本の季節の行事も色々楽しんでいました。秋は秋月城で紅葉を見たり、冬はクリスマスパーティーでケーキを食べたり、お正月に初詣に行ったり、春は丸山公園で花見をしたり、福智町で藤を見たり、久留米の紫陽花寺で紫陽花を見たりしました。本当に私なりに日本の四季を楽しめたと思います。

短い時間ですが、田川の皆さんから本当に大変お世話になりました。皆さんと一緒に過ごした時間は私にとってかけがえのない思い出です。一生の宝物でもあります。ありがとうございました！



# 留 学 生 活

南京師範大学 湯 成

田川での留学生生活は本当にあつという間に終わりました。今振り返っても夢のようです。私はずっと田川に来てよかったと思う理由の一つは歩む会のことです。他のところで留学する友達と話したら、こういう地域の市民で組み合わせた私たち留学生をサポートするグループを聞いたことがないです。



いつも留学生のために歓迎会や送別会を開いて下さり、秋興祭などの祭りも一緒に店を出したり、温泉旅行を連れてくださりしましたね。歩む会のおかげで日本文化をいっぱい味わわせていただきました。

歩む会の皆さんと知り合っ一緒に楽しい思い出をいっぱい作りました。本当にありがとうございました！これからもよく日本での生活、そして歩む会の皆さんとの思いでを思い浮かぶと思います。

## 今後の予定

☆9月8日(日)

### 第18回芦屋海岸・若松海岸クリーンキャンペーン

NPO 法人遠賀川流域住民の会(直方、芦屋、飯塚の仲間と立ち上げた会)が始めたゴミ拾いの会です。年に一度ですが遠賀川の上流に住む私たちが流したゴミを拾いに行こうと、17年前から続けているボランティアです。お誘い合わせのうえ是非ご参加ください。汗をかいた後の Beer もご期待ください。

地区名	集合・出発時間	集 合 場 所
鹿 野 地 区	午前8時00分	鹿野市民会館待合室(旧鹿野行政センター)
田 川 地 区	午前8時30分	田川市民会館
藤 井 地 区	午前8時00分	藤井公民館
北方地区	午前8時15分	長崎市道元寺霊徳院待合室(大聖堂)
本 郷 地 区	午前8時30分	本郷公民館

★随時バスを運行します。  
集合場所: 柏原漁協前駐車場をご利用ください。

日程 令和元年  
9月8日(日)  
《予備日9月22日(日)》

集合場所  
芦屋町 柏原漁協前

海が泣いているよ  
遠賀川に何気なく捨てたゴミが河口で芦屋町や若松海岸に流れ着き、鳥獣のスクリーンに落ちたゴミや海岸の景観を損なうなど地元住民の皆さんに大変迷惑をかけています。

スケジュール  
9:45 集合時間  
10:00 開 会 式  
10:15 ゴミ拾い  
11:45 閉 会 式  
12:00 終 了

☆9月16日(月) 18:00~

路永令さん歓迎会

会場: 伊田駅のレストラン 鉄板 会費: 5000円

以前、県立大学に留学していた路永令さんがご結婚前に彼女と一緒に田川に来られます。懐かしい話で盛り上がりましょう!

☆9月9日(月) 19:30~ 定例会

8月の定例会はお休みいたしました。9月は多数の参加をお待ちしています。

会場: 県立大学2号館 2階 地域文化資料室